

プログラムの 目的

東京大学高齢社会総合研究機構(IOG)および未来ビジョン研究センター(IFI)では、「地域活力と多様性のある超高齢社会の実現」に向けて、総合知を集結し、全国数多くの地方自治体・住民と共に課題解決型実証研究(アクション・リサーチ)に挑戦しています。
本シンポジウムでは、前半でアクション・リサーチに取り組む研究者達による「生きがい」、「テクノロジー」、「フレイル予防」、「就労」など数々のテーマを報告します。後半では、「社会貢献や居場所づくりを通じて、誰もが生きがいを実感できる社会。なにができるのか?」について、様々な学識者や地域での実践者と共に議論します。超高齢社会の生きがい、そしてウェルビーイングのために、必要な研究とは何か、研究成果をいかに地域に還元していくのか等を考えるシンポジウムです。

プログラム詳細

(敬称略)

開会の あいさつ

飯島 勝矢 (東京大学高齢社会総合研究機構 機構長/未来ビジョン研究センター 教授)

加藤 泰浩 (東京大学工学系研究科 研究科長)

高齢社会総合研究機構の最新研究進捗報告

孫 輔卿 (東京大学高齢社会総合研究機構/未来ビジョン研究センター 特任准教授)

菅原 育子 (西武文理大学 准教授/東京大学未来ビジョン研究センター 客員研究員)

二瓶 美里 (東京大学新領域創成科学研究科/高齢社会総合研究機構 准教授)

コスタンティーニ ヒロコ (東京大学高齢社会総合研究機構/未来ビジョン研究センター 特任助教)

田中 友規 (東京大学高齢社会総合研究機構 特任助教)

キーノート (基調講演)

藤原 佳典 (東京都健康長寿医療センター研究所 副所長)

「多世代共創社会を拓くープロダクティブエイジングといきがい」



藤原 佳典

パネルディスカッション

「社会貢献や居場所づくりを通じて、誰もが生きがいを実感できる社会。なにができるのか?」

● 総合司会：飯島 勝矢

● パネリスト：藤原 佳典

大月 敏雄 (東京大学大学院工学系研究科 教授/高齢社会総合研究機構 副機構長)

祐成 保志 (東京大学大学院人文社会系研究科 准教授/高齢社会総合研究機構 副機構長)

榎本 涼子 (社会福祉法人 文京区社会福祉協議会)

谷津 行穂 (東京都豊島区フレイルサポーター)

南 秀郎 (NPO法人りぷりとネットワーク監事/りぷりと・すぎなみ代表)



飯島 勝矢



大月 敏雄



祐成 保志



榎本 涼子



谷津 行穂



南 秀郎

閉会の あいさつ

飯島 勝矢

【お問い合わせ】

IOG 東京大学 高齢社会総合研究機構
INSTITUTE OF GERONTOLOGY, The University of Tokyo

〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 工学部8号館713号
<https://www.iog.u-tokyo.ac.jp/>
Mail: event@iog.u-tokyo.ac.jp

